

青島縣

| 僧尼 | | 藝妓 | 娼妓 | 教道職 |
|-----|-----|----|-----|-----|
| ... | ... | 四一 | 二四六 | 八〇四 |
| ... | ... | 二八 | 六五 | 二八九 |
| ... | ... | 二 | 一四 | 二九八 |
| ... | ... | 四一 | | 三二五 |
| ... | ... | | 三 | 三 |

駿河國史策貳輯卷之九

政治部
民俗

駿河國史策貳輯卷之九 政治部 民俗
 此類文字因模糊不清，難以辨識，但可見其為正文內容。

駿河國史第二輯

駿河國史第二輯 自明治十年

政治部 民俗

風俗ノ隆替ハ人民ノ勤惰ニ因ス而シテ其之ヲ
善導スルハ則教育ニ關ス故ニ學事ニ勉勵スル
ノ地ハ人民勤儉ニシテ風俗自ラ善良ナリ夫然
リ故ニ一村一郡首唱者アリテ學事ヲ誘導スレ
ハ千歳ノ舊習モ洗除シ得ルナリ然レモ教育ノ
勢カタルヤ嚴刑罰法ノ一朝ニ芟刈シ盡ス如キ
ニ非ス必ズマ積ニ歲月ヲ以テセサルベカラズ
夫レ嚴刑罰法ハ夏草ヲ去ルガ如ク随テ去レバ

系司

随テ生ス而シテ教育ノ効ハ根ヲ抜キ源ヲ絶テ
復タ生流セシメザルナリ然則教育ノ力ハ微弱
ナルガ如シト雖比實ハ盛大ナリ今本國ノ風俗
ヲ記スルニ學事ノ盛衰ニ因リ其高低ヲ每郡方
別シテ載ス

○駿東郡

維新ノ始ヨリ沼津地方ニ學校ヲ興シ子弟ヲ教
育セシニ因リ自ラ勤儉ノ風ニ至レリ廢藩後士
族游随ニシテ貧ヲ訴フルハ各地滔々皆是ナリ

然ルニ沼津ノ士族ニ至リテハ各自生産ヲ勵ミ
貧ニ困シムモノ少シ土民ハ素ヨリ農事ニ強ク
米穀ノ多キ殆ント全州ニ冠タリ

○富士郡

古ヨリ博徒ノ多ヲ称スレバ輒テ富士郡ヲ擧ク
是其故ハ獨リ細民ノ之ヲ好ムニ非ス富豪者
自ラ其土藏ニ在リテ之ヲ行ヒ其踪跡秘託ニシ
テ官之ヲ捕フルニ由ナレバナリ然ルニ維新
後學事盛ニ行レ良教師ヲ擧聘シ幼子ヲ教育

セシノ間ニハ物産製造ノ法ヲ問ヒ往々興業ノ
基ヲ開クモノアリ是レヲ以推考スルニ十年ヲ
出ラスレテ博徒蹤ヲ絶テ善良ノ俗ニ至ラン

○ 庵原郡

土地狭小ニシテ山谿多ク物産豊饒ナラズ故ニ
人心陋局ニシテ區々トシテ之營ミ租税ヲ緩慢
ニシ義務ヲ苟免スルノ風アリ學制ニ因リ學校
ヲ興スト雖官ノ爲ニ口ニ籍クノ之故ニ未タ
教育ノ効ヲ奏スル能ハズ

○ 有渡郡

人心活潑ノ氣象ニ乏シク卑屈ノ弊アリ然レモ
撲實ニシテ刑ヲ侵スモノ少シ維新後少シク陋
習ヲ脱スルガ如シト雖モ亦強訟ヲ好ムノ風ニ
陷ルモノ多シ

○ 安倍郡

本郡十分ノ八ハ山村ニシテ人心固陋交際ニ疎
ナリ開港後製茶輸出ノ利ヲ以テ奢侈ノ風ニ移

青森縣

リ却テ貧苦ニ陥リ教育ハ度外ニ置クノ状景ナ
リ

○ 静岡市街

正直ニシテ詐偽ノ風少シ然ルニ縣下ノ一都會
タルヲ以テ四方ノ人寄寓シ貧人多ク教育行レ
ス故ニ幼童ハ戲謔害ヲナスモノ多ク其風目ラ
學校生徒ニ及ヒ昇校退食ノ途上群走縱橫路人
ヲ妨ケルニ至ル此ノ風ニシテ改マサレハ他日
魚教ノ俗ト一般ナラントス

○ 志太郡益津郡ハ即チ志太郡中ノ一
益津郡部ナルニ過キズ故ニ合記ス

樸實ニシテ農事ヲ勉ム維新後教育ニ篤志ノ人
多ク勤儉ノ風行ル随テ物産運搬ノ道ヲ講シ國
益ヲ圖ルノ情見エ



青森縣



